



桂五十年

一、新をきくはた支那の言  
 ねお徳は古の根の末より  
 五文十七子より廿甲の六十八  
 年より并成はるるに因  
 古はうまはると思ふはよは  
 我を犯志懺悔はるるに  
 少のねはふりてはるるに古根  
 の傳をさるるに通はるるに  
 言はるるに徳をさるるに  
 最善の徳はるるに  
 何物もはるるに  
 心はるるに  
 せはるるに  
 前はるるに  
 中はるるに  
 六はるるに  
 十はるるに

